

2024 年 12 月 12 日

出光興産株式会社

INPEX Idemitsu Norge AS による CCS ライセンスの取得について ～ノルウェーでの大規模 CCS プロジェクトの事業化検討に参画～

出光興産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：木藤俊一、以下「当社」）の持分法適用会社である株式会社 INPEX ノルウェー※¹は、INPEX Idemitsu Norge AS※²（以下、「IIN 社」）を通じて、ノルウェーの石油・天然ガス開発上流会社である Sval Energi AS から、同社が保有する Trudvang CCS 社（EXL007 ライセンス※³における CCS※⁴プロジェクト運営会社）の持分 40%のうち 30%（ノンオペレーター）を取得することに合意し、契約を締結しました。今後、ノルウェー政府当局による承認等の先行条件を達成した後、取得が完了する予定です。

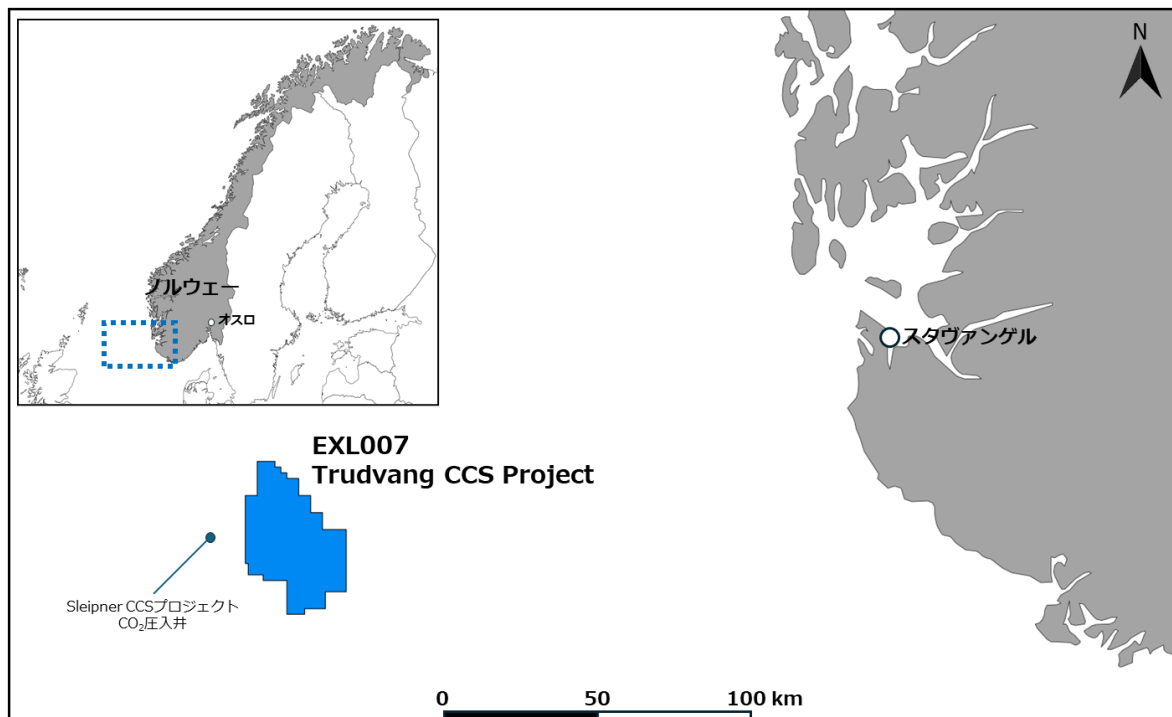
※1 資本構成：(株) INPEX 50.5%、当社 49.5%

※2 資本構成：(株) INPEX ノルウェー 100%

※3 EXL007 ライセンス：ノルウェーでは CCS 事業者にはライセンスが付与され、そのライセンスに指定された区域内で CCS の実施が可能になる。

※4 Carbon Capture and Storage: 発電所などから出る排気ガスに含まれる CO₂を分離・回収し、地中深くに貯留する技術

【EXL007 ライセンスの位置】



Trudvang CCS 社が運営し、2023 年より事業検討を開始している Trudvang CCS プロジェクトは、累計 2 億トン以上の CO₂ の貯留を見込む大規模 CCS 事業です。当事業の対象である EXL007 ライセンスに指定された区域は北海北部に位置し、その約 15 km 西方には 20 年以上の CO₂ 貯留実績のある Sleipner CCS プロジェクトがあります。Trudvang CCS プロジェクトにおける貯留対象層は Sleipner CCS プロジェクトの層と同一のため、長期間にわたり安定した貯留が可能であると考えられています。当社は今後、開発プロジェクトの投資意思決定に向けた検討を進めていきます。

当社は、エネルギーの安定供給の責務を果たしながら 2050 年のカーボンニュートラル社会の実現に貢献することを中期経営計画で掲げており、CCS をその目標達成のための事業の一つと位置付けています。

CCS 先進国であるノルウェーにて事業に参画することで CCS に関する知見をより一層深め、国内外において今後も積極的に取り組みを推進してまいります。

<Trudvang CCS プロジェクトの概要>

ライセンス名	EXL007	
ライセンス位置	北海北部	
ライセンス面積	1,075 平方キロメートル	
パートナー及び権益比率 (権益譲渡前)	Sval Energi AS 社：(オペレーター)	40%
	Vår Energi ASA 社：	30%
	Storegga Norge AS 社：	30%
パートナー及び権益比率 (権益譲渡後)	Vår Energi ASA 社：(オペレーター)	40%
	Storegga Norge AS 社：	30%
	IIN 社：	30%

～ 本件に関するお問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 広報部広報課

https://www.idemitsu.com/jp/contact/newsrelease_flow/index.html